

1月の野菜の見通し

令和2年12月25日現在
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	平年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	11,290	平年並 み	11,543	75	87%	95	3.7	0.0%	出荷の前進と低温で1月上旬の出回りは落ち着くとみられる。寒さによる消費の伸びから単価は12月よりは高めで推移する見込みだが、平年を3割近く下回る。
はくさい	13,992	多い	13,596	60	75%	77	1.7	0.0%	茨城県産は生育順調で、平年以上に潤沢な出回り。安値基調だが年末年始は需要増から若干は相場が持ち上がる予想。単価は平年を4割下回る。
キャベツ	15,382	平年並 み	13,957	68	88%	106	15.0	0.1%	愛知県、千葉県産が生育順調なことから、潤沢だった前年並み、平年以上の出回り予想。ただ、寒波で年末年始に出回りが少なくなることも予想される。単価は平年を4割下回る。
ほうれんそ う	1,564	平年並 み	1,409	527	104%	576	6.0	0.4%	前進出荷で出回りが落ち着くこと、年末需要から12月末は相場が高まる見込み。1月はそのまま保合いで推移。全体量は平年並みの見込み。単価は平年並み。
ねぎ	5,416	平年並 み	5,122	263	99%	303	42.2	0.8%	年末需要や年始の出荷休みにより、1月上旬は相場が高まるが、中旬以降に数量が回復すれば相場は軟化する見込み。単価は平年を1割下回る。
きゅうり	4,062	平年並 み	4,573	607	71%	475	0.0	0.0%	12月下旬は落ち着いた出回りと年末需要から相場は若干高まるが、年明けは十分な出回りが見込まれ、相場軟化の見込み。中下旬には成り疲れでの数量減、恵方巻き需要により、再び引き合いが強まる。単価は平年を1割下回る。
トマト	5,243	平年並 み	5,339	336	95%	389	0.1	0.0%	熊本県、栃木県、愛知県産、各地生育は概ね順調。12月上旬までは潤沢な出回りだったが、今後は平年並みの数量。1月中旬頃には成り疲れが出てくるか。全体量は平年並みの見込み。単価は平年の1割以上安い。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)